

令和7年度事業方針

1. 普及振興事業の実施
 - (1)主催大会の開催と県内支部・小学生連盟・中体連・高体連・シニア・レディース等の活動への支援【総務、競技、審判、生涯】
・令和7年度事業計画による
 - (2)ソフトテニス愛好者の増加に向けた諸施策の検討、実施
 - ①スポンサー杯、協賛大会の開催【総務、競技】
 - ②シニア団体リーグの開催【生涯】
 - ③大会参加者増加対策の検討【競技】
2. 競技力向上事業の実施
 - (1)国体上位入賞のための強化事業の実施【強化】
 - (2)U14 選手・指導者育成事業の継続実施【普及】
3. 審判員養成と技術等級制度の導入拡大
 - (1)高校生への審判講習会の開催と資格取得の促進【審判】
 - (2)小・中学生へのジュニア審判・技術等級取得の拡大【審判】
 - (3)主催大会への参加資格推進による審判・技術等級取得の拡大【審判】
 - (4)審判講習会用パワーポイントを活用し審判員の資質向上を図る【審判】
4. 広報活動の充実
 - (1)ホームページ、SNSおよびマス媒体等の活用によるソフトテニスの魅力発信【広報】
 - (2)ホームページ外部委託への移行【広報】
5. 財政基盤の強化
 - (1)バナー広告募集による財源の確保【総務】
 - (2)プログラム広告の活用【総務】
6. (公財)日本ソフトテニス連盟・北信越ソフトテニス連盟との連携
 - (1)上部団体と連携した諸施策の実施
 - ①青少年の健全育成および環境への取組み【総務】
 - ②暴力根絶の徹底【総務】
7. 表彰・顕彰
 - (1)表彰基準による表彰【総務】
 - (2)(公財)日本ソフトテニス連盟, (公財)石川県スポーツ協会等への表彰推薦【総務】
 - (3)その他特に必要と認めたもの【総務】
8. 市町協会との連携による諸課題への対応【総務、競技、生涯、普及】
 - (1)中学校運動部活動の地域移行の情報共有、支援の実施【普及】
・市町協会から運動部活動地域移行の進捗等を聴取し、支援する
 - (2)指導者の育成【生涯、普及】
 - ①日本スポーツ協会公認指導資格取得講習の実施
・コーチ1、スタートコーチ
 - ②指導者(可能な方)情報の発信(マッチングの窓口は継続)
 - (3)市町協会理事長等会議の定期開催【総務】
9. 日本スポーツマスターズ 2026 石川大会への諸準備【総務】
 - (1)(公財)石川県スポーツ協会との連携
 - (2)開催地との連携
10. 【新規】日韓スポーツ交流・成人交歓交流への派遣【総務、競技】